



今後のスケジュールについて

令和5年度温室効果ガス排出量算定方法検討会

令和6年1月22日（月）



温室効果ガスインベントリ等の報告に関する今後のスケジュール



- 本検討会における検討結果を踏まえ、最新の統計データを用いて、2024年提出温室効果ガスインベントリ（2022年度排出・吸収量）の算定を行う。2024年4月に、同温室効果ガスインベントリを気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局に提出する予定。
- 今回の温室効果ガスインベントリから、パリ協定下の透明性枠組みのためのガイドライン（MPGs）に従って算定・提出を行う。また、2024年末までに、パリ協定に基づく2030年度排出削減目標（2013年度比－46%）に向けた進捗に関する情報等を含む、パリ協定下の透明性枠組みに基づく第1回隔年透明性報告書（BTR1）を提出する予定。

2023年	2024年			2025年
	1月22日（本日）	2~4月	7月以降	
温室効果ガス インベントリの 作成	温室効果ガス 排出量算定方法 検討会 (2024年提出温室 効果ガスインベントリ に反映する算定方法 の検討・承認)	2024年提出温室効果ガス インベントリの作成 ・2024年提出温室効果ガス インベントリの作成（承 認された算定方法等の反 映、2022年度活動量の 反映、排出・吸収量の算 定、国家インベントリ報告 書（NID）の作成等） ・品質保証／品質管理 (QA/QC) の実施	★ (期限：4月15日) 2024年提出 温室効果ガス インベントリの提出 (NIDのみ) 2022年度排出・吸 収量の公表	★ 共通報告表 (CRT) の 提出 (※CRTの電子 報告ソフトウェア 公開後) ★ (期限：4月15日) 2025年提出 温室効果ガス インベントリの提出 2023年度排出・ 吸収量の公表

UNFCCC事務局が、パリ協定下の透明性枠組みで用いる
温室効果ガスインベントリ共通報告表（CRT）用電子ソフトウェアの開発
（～2024年6月（予定））

その他
関連事項

NC8/BR5に対する国際的評価及び審査

BTR1
の提出